

創刊のことば

こころの未来研究センターは、2007年4月の設立から1年半を経た2008年11月、鴨川にかかる荒神橋のもとに新築された京都大学稲盛財団記念館に研究の場を移すことになりました。センターのこの新しい門出を記念して、定期行物『こころの未来』を創刊いたします。

こころとからだ、こころときずな、こころと生き方。この3つの研究領域と、それらをつなぐ融合領域を探求のフィールドとして、センターに集う研究者は、日々多様な研究プロジェクトに取り組んでいます。この冊子には、その研究活動から生みだされた成果報告や研究論文、こころをめぐる研究エッセイ、対談など、さまざまな読みものが掲載されます。この冊子が今後永く、こころの未来研究センターとこころに関心をもつ多くの方々とをつなぐメディアとして育ってゆくことを期待しつつ、創刊のことばといたします。

こころの未来研究センター長 吉川左紀子

こころの未来
KOKORO RESEARCH CENTER
KYOTO UNIVERSITY

2009 vol. 3

目次

創刊のことば 吉川左紀子

| | | |
|----|--|---------------------|
| 01 | 巻頭言 粗食と粗音 | 細野晴臣 |
| 02 | インタビュー 精神的資源を育てる | 井村裕夫+吉川左紀子+平石界 |
| 10 | 研究プロジェクト紹介1 依存症に関する総合的研究 | 船橋新太郎 |
| 12 | 研究プロジェクト紹介2 ソーシャル・ネットワークの機能 ——グループ内の「思いやり」の性質 | 内田由紀子 |
| 14 | 研究プロジェクト紹介3 〈モノ〉の表情・眼力の実証研究 ——実験に至るまでの道のり | 渡邊克巳 |
| 16 | 論考 文明と子どもの命／親の“愛”——歴史と文学に学ぶ心理学 | 柏木恵子 |
| 22 | 論考 詩と絵とこころ | 松生歩 |
| 26 | 論考 2+1——こころを支える3つの時間軸 | 友永雅己 |
| 30 | 座談会 変化するこころ、変化しないこころ | 木村敏+河合俊雄+鎌田東二+畑中千紘 |
| 38 | 研究紹介 アフリカの森で考えるこころ観 | 大石高典 |
| 40 | 研究紹介 病気の子どもと日常を繋ぐ ——院内学級と復学支援について スウェーデンの場合 | 近藤(有田) 恵 |
| 42 | 座談会 ネット時代のこころを探る | 近藤淳也+内田由紀子+平石界+森崎礼子 |
| 53 | センターの動向(2009.4～2009.9) | |
| 54 | 京都府との共同企画事業報告 | 鎌田東二+船橋新太郎 |